

富士中だより

八丈町立三根学園富士中学校 平成30年11月17日 第7号

ホームページ <http://www.hachijomachi-tky.ed.jp/fujichu/>

◇ 学校教育目標 ◇
自ら進んで学ぶ生徒
人や自然を愛する生徒
健康でねばり強い生徒
《校訓：自主・敬愛・根気》

「読書の秋～豊かな心を育てよう～」

校長 藤井 和重

情報化・デジタル化の時代。欲しい情報はすぐに手に入り、わざわざ文字を読まなくても遠くの出来事さえ鮮明な映像で容易に把握できます。このような生活空間に居続ければ、人間の想像力は貧しくなっていくと心配になります。

心の豊かさを育むものは体験であり、読書は素晴らしい体験です。私たちが育てようとする豊かな心は、単に知識が豊富な人を指すわけではなく、喜び・つらさ・迷い・悲しさ・幸せなどの人の思いを感じとれる心であり、人の思いを想像できる心です。

本を読むと登場人物に自分を投影したり、憤りを覚えたりと感情が揺さぶられます。困難に直面しているときに同じような境遇の話を読むと、「辛いのは自分だけじゃない。」と思えたり、甘えた生活やだらけた思いの時に「苦難に立ち向かい乗り越えようとする話」を読むと、自分の甘さを反省したりすることがあります。このように、読書は想像力によってものの見方や感じ方を豊かにしてくれます。



本校では、登校して荷物整理が終わると8時20分までが読書の時間となっています。「皆でやる。」「毎日やる。」「好きな本を読む。」「集中して読む。」という約束で取り組んでいます。

生徒は歴史小説・ミステリー・スポーツ選手のエッセイなど、様々なジャンルの本を読んでいます。保護者からは、「今まで全く本を読まなかったのが、よく読むようになった。」と、お話をくださる方がいらっしゃいました。読書は皆さんの心と人生を豊かにしてくれます。ご家庭でも秋の夜長に読書を楽しむ時間をもっていただくと幸いです。

「中学生が絵本を読んでいる??」

朝読書の時間に1年生の教室に行くと、絵本を読んでいた。一瞬、「ええっ!」と思いましたが、すぐに納得。12月3日(月)、三根小で実施の「絵本の読み聞かせ」に備え、黙々と絵本を読み、小学生に感動を与える本探しをしていました。当日は1～3年生の学級で中学1年生全員が1冊の本を読み上げます。小学生に物語の感動と本の楽しさを、いっぱい伝えてきてくださいね!

南大東島交流

10月24日、沖縄県南大東島に住んでいる中学1年生12名が来島し、交流会が行われました。交流会前に生徒会を中心に、ポスターを作製し校舎内に掲示し、南大東クイズなどをしました。交流会では生徒会が八丈島の紹介、八丈太鼓の披露などを行い、南大東中学校からは南大東島の紹介や三線の披露がありました。南大東の生徒の発表はクイズなどの工夫がされていて、楽しく南大東島のことを知ることができました。

その後は授業や部活動に参加し、ホームステイ先の生徒と一緒にそれぞれのご家庭に下校しました。普段なかなか関わることのできない他の地域の同年代の生徒との関わりは、生徒たちにとって大きな刺激となり良い経験となりました。生徒達も体験などを通して仲良くなることができ、南大東島に行きたいという生徒もいました。ホームステイにご協力いただいた保護者の皆様ありがとうございました。(1学年：エマール)



合唱魂 ～平成の終わりに終わらぬ感動を～

11月10日に行った合唱コンクールでは、富士中生90人の思いを込めた歌声がおしゃれホールに今年も響き渡りました。クラス練習が始まった頃は練習が進まなかったり、大きな声が出なかったりうまくいかないこともありましたが、パートリーダーや指揮・伴奏者を中心にクラス合唱を創り上げていきました。また、実行委員生徒はスムーズに司会や進行できるように練習を重ねました。緊張する中で、どのクラスも練習以上の歌声を披露することができ、生徒たちのもっているパワーのすごさを改めて感じました。

本番を終え、達成感を味わえた生徒も多かったようです。合唱コンクールを通し、クラスや富士中の絆もますます深まったと思います。ご協力・ご来場いただいた皆様、ありがとうございました。(音楽科：柴山)



合唱コンを終わって実行委員より

【実行委員長 濱野 日茉莉】

合唱コンクールお疲れ様でした。今年の合唱コンクールはスローガンの「合唱魂」を達成できたと思います。どの学年の合唱もそれぞれの合唱に対する魂が感じられるものでとても心を動かされました。実行委員長としても、クラスとしても達成感の感じられた合唱コンになったと思います。最高の思い出をありがとうございました。

【実行委員 高橋 黄凱】

僕は、今回で三回目の実行委員となりました。クラスのことは曲責がいろいろやってくれて、実行委員はあまり目立ちませんが、僕はこの仕事に誇りをもっています。周りに迷惑をかけたこともありましたがみんなで協力して無事に成功させることができました。クラスの方もみんなで目指したものが達成できてよかったです。ありがとうございました。

【実行委員 菊地 一瑛】

今回が初めて最後の合唱コン実行委員でした。実行委員をやってみて、もう一度やりたくらいとても楽しかったです。三年生になっていろいろな行事の実行委員をやらせてもらいました。実行委員の活動中に忘れ物をしたり、周りの皆さんに迷惑をかけ、悔しくなりました。そんな自分を変えるために、今回の実行委員でやったことを今後活かしていきたいと思います。

【副実行委員長 浅沼 凜】

今回の合唱コンクールでは2回目の実行委員となり、昨年の実行委員のときよりもスムーズに仕事ができるように頑張りました。本番では閉会式の言葉を担当することになりました。本番は緊張しましたがやりがいがあり、とても楽しかったです。

【実行委員 鈴木 美未】

私は昨年合唱コンクールでパートリーダーをやりました。クラスがより良くなるために考えながら思い出に残る合唱コンで良かったと思いました。今年も合唱コンでクラスのためにやりたいと思い、実行委員に入りました。放課後に残ったり、地域にポスターを貼りに行くなど忙しく大変でした。しかし大変だけど実行委員をやらなければ良かったと思ったことは一度もありませんでした。逆に今年の合唱コンも楽しかったので、やはり実行委員をやって良かったです。そんな気持ちを今後も継続して積極的に取り組んでいきたいです。

【実行委員 沖山 匠】

今回の実行委員会の仕事では特に司会を頑張りました。最初はセリフをかまないか心配だったけれど放課後や家で読む練習をしたおかげで、本番はかまらずに言うことができました。今回で3年生は最後の合唱コンでしたが支えることができ、1年生のことを引っ張ることもできたと思います。来年は最後の合唱コンなので今年以上に頑張りたいです。

【副実行委員長 岩崎 空弥】

僕は合唱コンクール実行委員になって良かったことがあります。一つ目は人前に立つことです。僕はあまり人前に立つのが苦手でした。でも実行委員になって諸注意を言うことになり、本番は緊張したけれどちゃんと言うことができました。すごく楽しかったので来年も実行委員をやろうか迷っているのですが…実行委員会に入ろう！！と思いました。

【実行委員 大西 杜季】

中学生になって初めてのクラス全体の行事の合唱コンの実行委員となり不安や緊張もあったけれど選ばれたからには、みんなの中心となるように頑張りました。実行委員の仕事では司会になり、より緊張するようになりました。イントネーションやかまないように意識して練習を頑張り、しっかりとやり遂げることができました。実行委員には最初は不安などがありましたがやってみるとすごく達成感があって、やって良かったと思いました。

【実行委員 奥山 あゆみ】

私は、一年生で初めて実行委員になり、1年生の代表だと思ったので私なりに頑張りました。最初はあまり自分の意見が言えず、困っていましたが実行委員のみんなと話し合ううちに段々と言えるようになり、良かったと思います。全校リハーサルを通して、失敗をせずにできて良かったです。本番では緊張しましたが失敗することなく終わることができて良かったです。実行委員として活動することができて良かったです。

自然科学部 入賞について

自然科学部では、第62回日本学生科学賞都大会に6つの研究作品を応募しました。部員全員で取り組んだ「ヤブニッケイもち病菌の研究Ⅲ」は、東京都代表の最優秀賞、昨年度から取り組んだ「落ち葉の吹き溜まりの研究 体育館入口にできる三角形の不思議」は、2年連続の優秀賞でした。3年生の3年間個人研究で取り組んだ「美しくするための炎色反応の研究Ⅲ」も、昨年度より一つ上の優秀賞に輝き、1・2年生の4人で取り組んだ「甲虫の後翅の研究」も優秀賞を受賞しました。この4作品が都で高く評価されたと思います。2年生の個人研究の「双翅目の平均棍棒の研究」、「葉の形の研究」は、残念ながら入賞できませんでしたが、この結果をバネにして引き続き研究を続け、レベルの高い内容にしていこうとしています。10月27日に日本学生科学賞都大会の表彰式が大手町のよみうりホールで行われ、部員6名で参加してきました。大勢の人々の前で表彰される時には、たいへん緊張していましたが、堂々と誇らしげに賞状と盾を受け取っていました。研究作品への講評や他校の研究レポートを見ることができ、今後の研究活動に活かせることができました。最優秀賞、優秀賞の順に登壇しましたが、連続で八丈町立富士中学校が、会場でアナウンスされ、富士中学校の名を轟かせました。受賞しているほとんどの学校が、大学付属や中高一貫校、私立中ばかりの中で、八丈町立富士中学校が、今年も公立学校として輝いていました。来年度は、全国大会（最終審査）へ進出したいと張り切っています。（自然科学部顧問 川畑）

ちよんこめ作業所訪問・交流会

3年生の2学期の総合的な学習では、「ちよんこめ作業所訪問・交流会」を毎年行っています。事前の学習で、ちよんこめ作業所の歴史や活動の様子をDVDで見て、10月16日に訪問・交流を行いました。作業所の利用者の皆さんをクイズ形式で紹介する男女対抗の〇×クイズで、大いに盛り上がり、打ち解けることができました。アルミ缶のプレス作業やステんシルの作業など楽しみながら生き生きと仕事に打ち込む皆さんの姿に感動しました。次の週には、西尾所長さんと岡田さんが生徒の質問に答える形での講話をしてくださいました。西尾さんが、ちよんこめ作業所は、八丈島の方々の優しさが集結して創設され、多くの方の理解と協力があって、いろいろな活動を行えていますとおっしゃったことが、印象的でした。作業所の皆さん、ありがとうございました。これからも、よろしくお願ひします。（3学年 川畑）

生徒の感想

- ・思った通り利用者みんなの方が明るくて接しやすいというのが印象に残りました。
- ・その場に居て温かい空気と楽しい雰囲気がありました。
- ・アルミ缶の分別やステんシルなど私たちの暮らしになくてはならない仕事をしてくれていて、ありがたいなと思いました。
- ・自分の仕事に誇りをもって活動していてかっこいいなと感じました。自分も彼らのように誰かのために働ける人になりたいなと思います。



11・12月の主な予定

11月26（月）～28日（水） 期末テスト

12月 2日（日） P 連卓球大会

12月 5日（水）

12月14日（金）

12月20日（木）

12月25日（火）

三者面談（始）

三者面談（終）

大掃除

終業式